

平成 26 年 11 月 16 日

平成 25 年度 学校関係者評価報告書

I G L 健康福祉専門学校
 学校関係者評価委員会
 委員長 中土 基

学校法人 I G L 学園 I G L 健康福祉専門学校 学校関係者評価委員会は平成 25 年度自己点検・自己評価報告書に基づいて学校関係者評価を実施し、以下のとおり報告いたします。

1. 学校関係者評価委員

- ・ 中土 基 学校法人広陵学園 広陵高等学校 校長
- ・ 松林 克典 社会福祉法人正仁会 特別養護老人ホームなごみの郷 施設長
- ・ 渡邊 悦雄 I G L 健康福祉専門学校同窓会長

2. 基準項目ごとの学校関係者評価

項 目	評 価
基準 1 教育理念・目的 ・ 育成人材像	・ 教育理念「隣人愛」を掲げ、学び成長することによって相手に対して心から奉仕のできる人間を育てるという医療・福祉に携わる者にとって最も大切なものを求めている。教育理念は学生便覧、刊行物、ホームページに掲載し、社会に広く示されている。
基準 2 学校運営	・ 細やかな配慮で教員が連携をとって指導に当たれるよう校務運営組織を構築し、会議や各種委員会の活動をもって情報共有を図り事業計画に沿った運営が行われている。
基準 3 教育活動	・ D T（気晴らし療法）治療や里孫制度など独自のプログラムを構築し学生の基本姿勢を養っている点が評価できる。また、学業のみならず社会に出る一歩手前の段階として服装などの身だしなみやその他の風紀について社会教育を施していることも評価。福祉施設の研究発表会などへの参加が、将来を見据えやすくなる教育になると思われる。
基準 4 学修成果	・ 定員の 4 倍以上の求人募集を誇り、進学・就職希望者の 100%の学生が進路を決定し、介護福祉業界で貢献している。卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学生の指導に活用することを望む。
基準 5 学生支援	・ 各種の奨学金制度や学生生活の支援体制が整っている。クラス担任が学生のあらゆる問題にも対処し、必要に応じて保護者と適切な連携を図っている。
基準 6 教育環境	・ 施設・設備等の整備は基より学校図書室や多目的ホールを備え、学生の勉学に向かう姿勢をしっかりとサポートしている。防災訓練を定期的実施することを望む。

項 目	評 価
基準 7 学生の受入れ募集	・ 広島を拠点に中国地方全体の高等学校に対して、広報活動が行われている。しかし、定員割れが生じている点については、さらに工夫を重ねる必要もある。
基準 8 財務	・ 健全な経営に努めている。特に問題となる点は見受けられない。しかし、学生数の拡大をもって定員割れとすることなく、さらに盤石な経営に努めることが求められる。
基準 9 法令等の遵守	・ 法令,専修学校設置基準も十分に遵守されている。また,個人情報保護等,個人情報の取扱いに特段の注意をしていることを評価する。
基準 1 0 社会貢献・地域貢献	・ 年 8 回の介護施設へのボランティアの実績があり,積極的に行っている。市内の老人福祉施設や保育施設などの福祉活動に授業の一環として参加してみることもよいのではないだろうか。
基準 1 1 国際交流	・ 留学生の受入れ体制が整備され,留学生受入れについても適正校として認定されており,国の施策との関連性においてさらなる充実を望む。

3. 学校関係者評価 全体的な総括について

項 目	評 価
自己点検・自己評価結果を見ての全体的な評価・意見	・ 教育活動,学校運営は概ね高い水準で維持されていると評価する。学生の学力向上に対する取組等に対し常に時代に即した対応を行い,教育の質の向上に一層の努力を望みます。